

## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ソリトンシステムズ  
 コード番号 3040 URL <http://www.soliton.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 鎌田 信夫  
 (氏名) 田嶋 哲人

TEL 03-5360-3801

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,474	9.9	△27	—	△12	—	△25	—
25年3月期第1四半期	2,252	21.0	△144	—	△166	—	△276	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △23百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △274百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△5.22	—
25年3月期第1四半期	△55.94	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	8,445	4,085	48.2	824.17
25年3月期	9,033	4,219	46.7	855.03

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 4,066百万円 25年3月期 4,219百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	26.00	26.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	27.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,600	6.5	900	20.0	880	△11.9	550	15.9	111.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	4,934,722 株	25年3月期	4,934,722 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	198 株	25年3月期	198 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	4,934,524 株	25年3月期1Q	4,934,573 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P. 211「当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間について、国内は、円高が修正され輸出と生産が持ち直し、個人消費も上昇したことにより、景況感が改善傾向にあります。海外においては、米国経済が回復基調にあるものの、中国をはじめとする新興国経済の先行きに不透明感が出ております。

一方、企業の情報投資につき、官公庁及び業績改善が進む製造業等を中心に緩やかに回復しつつあり、当社が強みをもつセキュリティ分野の需要は、標的型サイバー攻撃や官公庁・企業のホームページの改ざん、個人情報の漏洩等の事件・事故が後を絶たず、引き続き堅調に推移しております。

このような環境下、当社グループの業績につき、セキュリティ分野を中心に利益率の高い自社開発製品の販売とサービスによる売上が伸長し、売上高は2,474百万円（前年同期比9.9%増）、営業損失は27百万円（前年同期は営業損失144百万円、117百万円の損益改善）に改善いたしました。また、為替が円安になり為替差益16百万円等を計上し、経常損失も12百万円（前年同期は経常損失166百万円、153百万円の損益改善）に改善いたしました。さらに、前年同期に計上した特別損失（貸倒引当金繰入額170百万円）がなくなった結果、四半期純損失は、25百万円（前年同期は四半期純損失276百万円、250百万円の損益改善）と大幅に改善いたしました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

#### ① ITセキュリティ&クラウド事業

売上高は2,402百万円（前年同期比11.2%増）、セグメント利益は104百万円（前年同期はセグメント損失31百万円、136百万円の損益改善）となりました。

スマートデバイス（スマートフォン及びタブレットPC）を安全かつ効率良く業務活用するためのネットワーク認証サーバー（製品名：NetAttest）等、自社製品の販売による売上が増加したほか、これまで販売した製品に対する保守サービスの売上の積み上げにより、セグメント利益が大幅に改善しております。

#### ② 映像コミュニケーション事業

売上高は31百万円（前年同期比16.5%増）、セグメント損失は41百万円（前年同期はセグメント損失55百万円、13百万円の損益改善）となりました。

公衆モバイル回線で、高品質な映像をリアルタイムに配信する「Smart-telecasterシリーズ」について、在京キー局での放送実績の増加に伴い、地方局や海外支局等からの問い合わせが増加しております。また、警察・消防等自治体向けの案件も増加しております。

なお、「Smart-telecasterシリーズ」の世界展開に向けて次世代機の開発を着手いたしました。

#### ③ エコ・デバイス事業

売上高は41百万円（前年同期比36.0%減）、セグメント損失は43百万円（前年同期はセグメント損失44百万円）となりました。

家電メーカーの業況不振で半導体製品の需要が減少し、また、受託開発業務も振るわず、前年同期比で売上高が減少しております。当連結会計年度後半に向け、製品を大幅に変え、改善を図っていく計画であります。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の当社グループの総資産につきましては、前連結会計年度末に比べて588百万円減少し、8,445百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて591百万円減少し、5,958百万円となりました。これは主に現金及び預金が増加した一方、受取手形及び売掛金が612百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、大きな変動無く、前連結会計年度末に比べて3百万円増加し、2,486百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて476百万円減少し、3,549百万円となりました。これは主に前受収益が388百万円増加した一方、短期借入金が296百万円、未払法人税等が273百万円、賞与引当金が206百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、大きな変動無く、前連結会計年度末に比べて21百万円増加し、809百万円となりました。

純資産の部については、前連結会計年度末に比べて133百万円減少し、4,085百万円となりました。これは主に利益剰余金が154百万円減少したことによるものであります。

なお自己資本比率は48.2%（前連結会計年度末比1.5ポイント増加）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点において平成25年5月14日に公表いたしました数値より変更はありません。なお、受注状況および為替動向等に応じ、適時、開示いたします。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、当第1四半期連結累計期間における、関係会社の異動は以下のとおりであります。

#### ・株式会社シンセシス

当第1四半期連結会計期間において、同社の発行済株式全株を取得したため、連結子会社に含めております。

#### ・Y Explorations, Inc.

前連結会計年度において持分法適用関連会社でありました同社について、同社が当社以外の株主から自己株式を取得したことにより、当社の議決権の所有割合が上昇し、子会社となったため、当第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

以上の結果、当社グループは、当社（株式会社ソリトンシステムズ）、親会社1社、連結子会社4社、非連結子会社1社及び関連会社5社（うち持分法適用2社）により構成されることとなりました。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,119,491	3,208,043
受取手形及び売掛金	1,926,207	1,314,056
リース投資資産	178,341	164,524
商品及び製品	414,696	320,298
仕掛品	16,024	10,990
原材料及び貯蔵品	64,179	97,273
前払費用	571,475	655,944
繰延税金資産	186,000	193,000
その他	105,046	22,809
貸倒引当金	△30,748	△28,203
流動資産合計	6,550,714	5,958,736
固定資産		
有形固定資産	339,894	342,561
無形固定資産		
のれん	—	47,351
ソフトウェア	290,177	215,898
ソフトウェア仮勘定	88,350	147,331
その他	14,673	14,673
無形固定資産合計	393,202	425,254
投資その他の資産		
投資有価証券	966,649	958,030
差入保証金	335,970	339,545
繰延税金資産	357,000	342,000
その他	342,396	162,753
貸倒引当金	△252,408	△83,588
投資その他の資産合計	1,749,607	1,718,740
固定資産合計	2,482,704	2,486,556
資産合計	9,033,419	8,445,293

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	637,025	461,554
短期借入金	500,000	203,861
リース債務	54,034	53,865
未払金	252,752	215,036
未払法人税等	283,315	10,113
前受収益	1,712,887	2,101,798
賞与引当金	346,830	139,875
役員賞与引当金	10,000	—
その他	229,225	363,763
流動負債合計	4,026,071	3,549,868
固定負債		
長期借入金	—	18,169
リース債務	129,266	115,654
退職給付引当金	658,922	672,612
役員退職慰労引当金	—	3,349
固定負債合計	788,189	809,785
負債合計	4,814,260	4,359,654
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,326,500	1,326,500
資本剰余金	1,247,627	1,247,627
利益剰余金	1,603,739	1,449,679
自己株式	△87	△87
株主資本合計	4,177,780	4,023,719
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,379	8,573
為替換算調整勘定	30,999	34,611
その他の包括利益累計額合計	41,378	43,185
少数株主持分	—	18,733
純資産合計	4,219,158	4,085,638
負債純資産合計	9,033,419	8,445,293

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	2,252,315	2,474,751
売上原価	1,531,142	1,614,306
売上総利益	721,172	860,444
販売費及び一般管理費	865,987	888,069
営業損失(△)	△144,814	△27,624
営業外収益		
受取利息	29	172
受取配当金	21	21
持分法による投資利益	—	1,021
複合金融商品評価益	4,350	2,250
為替差益	—	16,757
その他	1,945	1,063
営業外収益合計	6,347	21,286
営業外費用		
支払利息	920	613
持分法による投資損失	1,262	—
通貨オプション評価損	10,389	5,351
為替差損	4,228	—
貸倒引当金繰入額	9,913	—
その他	1,078	148
営業外費用合計	27,791	6,113
経常損失(△)	△166,259	△12,451
特別利益		
新株予約権戻入益	197	—
負ののれん発生益	—	2,218
特別利益合計	197	2,218
特別損失		
投資有価証券評価損	12,759	—
減損損失	8,333	—
段階取得に係る差損	—	1,420
貸倒引当金繰入額	170,000	—
特別損失合計	191,092	1,420
税金等調整前四半期純損失(△)	△357,154	△11,653
法人税、住民税及び事業税	862	6,109
法人税等調整額	△82,000	8,000
法人税等合計	△81,137	14,109
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△276,017	△25,762
四半期純損失(△)	△276,017	△25,762



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△276,017	△25,762
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△765	△1,805
為替換算調整勘定	1,792	762
持分法適用会社に対する持分相当額	522	2,850
その他の包括利益合計	1,549	1,807
四半期包括利益	△274,467	△23,955
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△274,467	△23,955
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	I Tセキュリティ&クラウド	映像コミュニケーション	エコ・デバイス	
売上高				
外部顧客への売上高	2,160,975	26,912	64,427	2,252,315
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	2,160,975	26,912	64,427	2,252,315
セグメント損失(△)	△31,680	△55,361	△44,688	△131,730

2. 報告セグメントの損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△131,730
全社費用(注)	△13,084
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△144,814

(注) 全社費用は、主に報告セグメントが負担する関連部門費の配賦差額であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	I Tセキュリティ&クラウド	映像コミュニケーション	エコ・デバイス	
売上高				
外部顧客への売上高	2,402,146	31,358	41,247	2,474,751
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	2,402,146	31,358	41,247	2,474,751
セグメント利益又は損失(△)	104,573	△41,565	△43,912	19,095

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	19,095
全社費用(注)	△46,719
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△27,624

(注) 全社費用は、主に報告セグメントが負担する関連部門費の配賦差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な変動はありません。